

デザイン教育研究会のおしらせ

事務局 日本デザイン福祉専門学校 金子武志
〒151-0051 渋谷区千駄ヶ谷 5-7-3
TEL03-3356-1501 E-mail: kaneko@ndc.ac.jp
デザイン学会 教育部会 URL <http://jssd.jp/modules/tinyd5/index.php?id=51>

テーマ 「蒐集についての一考察 ～モノとの縁、ヒトとの縁～」

発表者： 中川 英之 (gallery 坂 オーナー)

日 時： 2020年 3月 18日 (水) 18:00 ～ 20:00

会 場： 日本デザイン福祉専門学校 学生ホール (東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-7-3, 1階)

なぜ、ひとは蒐集するのか。蒐集癖なども揶揄され、蒐集に興味がないひとには、まるで理解できない不可思議な行為。蒐集する対象物は、それこそ多種無限に及びます。モノがもつ魅力、その魅力の捉え方もひとそれぞれですが、モノを蒐めるということは、謂わば、それ自体が一つのデザインであり、一つの創作だとも思うのです。様々な素材を扱う表現者、手仕事の人々と出会う生業を私はしておりますが、モノを蒐めることは、そのモノを生み出したヒトに興味をもつことでもあります。なぜその素材を扱うことになったのか、その作風に至る道程はどのようなものなのか、いま挑みたい表現は何か、敢えて異素材への探求心はないか、など興味は尽きません。

そのモノが古物の場合には、そのモノの歴史や民俗など、その背景へ興味が至ります。どんな時代に、何処で、どのような者がこさえたのか、どのように伝世してきたのか、否、できれば伝世などせず、蔵から出てきて真っ先に目垢のつかないそれを手にしたい、そんな風に、そのモノを巡る夢想妄想は果てなく繰り広げられるのです。

そんなモノたちが帯同してくれる世界は、人生に深みを与え、より豊かにしてくれます。

そんなモノ蒐めについて思い巡らす様々や、そこから派生する取り留めもない話に、今回は少々お付き合い頂けましたら幸いです。

中川 英之 (なかがわ ひでゆき)

日本大学文学研究科史学専攻修士課程修了 日本中世史を鈴木國弘氏に、日本民俗学を平野榮次氏に師事、村落や島嶼への民俗調査や、武蔵村山市史編纂専門調査員としての現地踏査研究から、郷土資料や古道、民間信仰遺物の価値・多様性への探究を深める。

明光義塾狭山ヶ丘教室長を6年間務めた後、2005年東京神楽坂にgallery坂開廊。

工芸、平面、造形など多岐に亘る作家展を開催する展示スペースと、30人余の魅力溢れる作家作品を展観する常設スペースを併設し、素材・ジャンルを問わず様々な輝きを放つ作家たちと、その挑戦する表現や手仕事の形姿を紹介し続けている。

07～19年神楽坂まち飛びフェスタ参画、09～12年カグラザカヨコロジー参画、

11年木旋美術倶楽部第1回展示会講評、18年十人十色神楽坂ガラス散歩参画、

18年日本デザイン福祉専門学校クラフトデザイン学科特別セミナー講師

【会場へのアクセス】 会場が前回と異なります。ご注意ください。

日本デザイン福祉専門学校 渋谷区千駄ヶ谷 5-7-3 <http://www.ndc.ac.jp/info/accessmap.html>

JR 代々木駅または千駄ヶ谷駅、都営地下鉄大江戸線代々木駅 徒歩 5 分

東京メトロ副都心線北参道駅 徒歩 3 分

*教育現場に携わる先生方やデザイン・教育に関心のあるデザイナー・作家・学生の方々など、お誘い合わせの上どうぞ。多数の参加をお待ちしております。本研究会はデザイン学会の所属に関係なく、どなたでも自由に参加できます。

問合せ 日本デザイン福祉専門学校 金子武志 (教育部会・主査)

TEL03-3356-1501 E-mail: kaneko@ndc.ac.jp